

鴨川市教育委員会 1 月定例会会議録

- 1 日 時 平成 23 年 1 月 28 日 (金) 開会 午後 2 時 00 分
閉会 午後 3 時 30 分
- 2 天津小湊支所 2 階会議室
- 3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間 秀子 (3) 佐々木 久之
(4) 根本 新太郎 (5) 長谷川 孝夫
- 4 出席職員 (1) 滝口 悦夫 (2) 熊切 隆夫 (3) 黒野 雅典
(4) 山田 一郎
- 5 委員報告
 - ・ 根本委員から、教育委員研修会に関して、学校の危機管理に関する講演であったこと、事例をもとにした説明であったが、現実に対応した人の判断が、展開を左右するとの感想を持ったとの報告がなされた。
 - ・ 佐々木委員から、成人式に関して、少子高齢化が大きな問題となっており、やはり鴨川市も成人が少なく切実な問題であるとの認識をもったが、暖かくて良い成人式であったとのこと、また、教育委員研修会に関しては、教育現場でも事件・事故などに対応できるよう、常に危機管理意識を持たなければならない、危機管理マニュアル等は役に立つ話であったとの報告がなされた。
 - ・ 佐久間委員から、教育委員研修会に関して、事件・事故が起こったら即、対応すること、保護者やマスコミ、子ども達への対応、一報を送った後に長くても 2 時間以内に途中経過を報告することなど、教務や学校長、全職員に聴講してもらいたい内容であったとのこと、また、成人式については、「時間が早すぎる。なぜ、シーワールドで行うのか」という、当日の保護者の意見に対し、海やシャチなどのシチュエーション、シーワールドで行う場合の利点があるとのことを説明し、時間が早いことを納得してもらったこと、君が代の独唱者は素晴らしく、可能なら国旗と一緒に見られたら良かったということ、さらには、成人者をもう一人くらい舞台に出してはどうかということ、加えて、ざわつきが気になったという報告がなされた。
 - ・ 村上委員から成人者の自主運営、独唱者の声は素晴らしかったこと、シーワールドのシチュエーションが良いこと、制限時間のなかで、だらだらしないのでできることに、感心しているとのこと、また、教育委員研修会に関しては、前市川市の教育次長、大塚先生の危機管理の講演を聴いたが、事件・事故は隠さないこと、隠すと事故が事件に発展しまうことなど、マスコミの対応方

法などを聴いていて、足利市のいじめの事件などを例に、私達教育委員よりも学校長、教頭にも聴いてもらいたい講演であったとの報告がなされた。

6 教育長報告

- ・長谷川教育長から市民会館に関し、老朽化に伴い音響の良い施設をということで具体化に向けて動いていること、庁内検討会議が開かれ、先般、外部委員を含めた検討委員会が組織されたこと、執行部案は、現在の場所で音響の良い施設を作り、収容は700～800人を想定していること、場所は、マリーナ、体育センター等が候補に挙げたが、駅からのアクセスが課題であったこと、現在地では、国有地の払い下げが課題であることをご承知願いたいとのこと、また、人事異動の時期であり、事務手続きを進めているが、学校が減るのが課題になっていること、来年度からの後期5か年計画に関し、学校教育課は、江見地区・田原地区の幼保一元化施設、江見地区3小学校の統合、天津地区については、保育園・幼稚園の場所が課題となっているが、教育委員会の考えとしては、天津幼稚園で4・5歳児教育、預かり保育を行いたいこと、安房東中体育館の大規模改修、長狭学園の体育館の改築を盛り込んだこと、給食センターは調理、運送の外部委託に向かって動き出したいが、正規職員の配置換えが課題となっていること、生涯学習課は、大山公民館の老朽化に伴い旧大山小学校に公民館を移転すること、生涯学習計画の策定を進めること、子育て支援の中で、土・日曜日の学校を開くことを計画に入れていくこと、スポーツ振興課は、運動施設の充実という点で、体育センターの卓球場等の取り壊しやグラウンド整備を入れていきたいこと、マリーンズの受け入れに関しての練習場の整備について、ご理解を賜りたい、これらを含め平成23年度予算に計上したいとの報告がなされた。

【報告に対する質疑】

- ・質疑なく、全員の了解が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より吉尾幼稚園の名称の変更及び大山幼稚園の廃止に伴い、規則の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、長狭地区の幼保一元施設の通称は「長狭こども園」でよろしいのか、また、同地区への説明がされているのかという質問があり、滝口学校教育課長から、そのとおりであるが、条例上は「長狭幼稚園」「長

狭保育園」の名称となっている、地区には了解を得ているとの説明がなされた。

- ・議案第1号については、全会一致で可決された。

(2) 議案第2号 「鴨川市立幼稚園文書管理要綱の一部を改正する訓令について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より吉尾幼稚園の名称の変更及び大山幼稚園の廃止に伴い、要綱の一部を改正することについて説明がなされた。

- ・議案第2号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(3) 議案第3号 「鴨川市預かり保育実施要綱の一部を改正する告示について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より吉尾幼稚園の名称の変更と併せ関係規定の整理を行うことと併せて、国の保育所徴収金基準額表の改正に準じて鴨川市保育所運営規則の改正がなされたため、市域の保育料の均衡を考慮し、預かり保育料の算定についても同様の改正を行うことについて説明がなされた。

- ・議案第3号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(4) 議案第4号 「鴨川市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校を統合することに伴い、規則の一部を改正することについて説明がなされた。

- ・村上委員から、2月17日と18日の通学シミュレーションを行う際は、初めてことでもあるので、児童・生徒の安全に配慮し、事故の無いよう行ってもらいたいとの意見が出された。

- ・議案第4号については、全会一致で可決された。

(5) 議案第5号 「鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令について」

- ・ 滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校を統合し、吉尾幼稚園の名称変更及び大山幼稚園の廃止等に伴い、関係規程の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・ 議案第5号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(6) 議案第6号 「鴨川市立学校用自動車取扱要綱の一部を改正する訓令について」

- ・ 滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校を統合し、吉尾幼稚園の名称変更及び大山幼稚園の廃止等に伴い、関係要綱の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・ 佐々木委員から、江見中学校区の公用車は廃車になるのかという質問がなされ、滝口課長から、新しい鴨川中学校区に2台配置するよう、新年度予算へ計上しているとの説明がなされた。
- ・ 議案第6号については、全会一致で可決された。

(7) 議案第7号 「鴨川市立小学校及び中学校文書管理要綱の一部を改正する訓令について」

- ・ 滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校の統合に伴い関係要綱の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・ 議案第7号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(8) 議案第8号 「鴨川市遠距離通学費補助金支給規則の一部を改正する規則について」

- ・ 滝口学校教育課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校の統合に伴い規則の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・ 佐々木委員から、定期乗車券とは、路線バスの乗車券のことかという質問がなされ、滝口学校教育課長から、旧江見中学校区はスクールバスであるので、乗車証を配付し、旧鴨川中学校区で3km以上の距離について路線バスを使

う場合には、定期乗車券を配付するとの説明がなされた。

- ・議案第8号については、全会一致で可決された。

(9) 議案第9号 「鴨川市立学校体育施設開放に関する規則の一部を改正する規則について」

- ・山田スポーツ振興課長から、平成23年4月1日より江見中学校と鴨川中学校の統合及び吉尾幼稚園の設置に伴い、関係規則の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、施設利用調整会議について、今後、江見中学校の体育館は除くことになるのかどうか、質問がなされ、山田スポーツ振興課長から、施設利用調整会議については、利用団体を集め例年2月に行うが、利用が重複しないよう調整を図っていること、今後、江見中学校も学校体育施設と同じように利用調整会議を行い、市民の利用に支障が出ないようにするとの説明がなされた。
- ・議案第9号については、全会一致で可決された。

(10) 議案第10号 「鴨川市ふるさと創生奨学資金運用規則の一部を改正する規則について」

- ・滝口学校教育課長から、鴨川市ふるさと創生奨学基金の廃止に伴い題名を改めるとともに、規則の一部を改正することについて説明がなされた。
- ・佐々木委員から、奨学金の利用実績について質問がなされ、滝口学校教育課長から、かつての、ふるさと創生1億円の運用できる利子が無くなったため運用されておらず、今後は、取り崩す形で運用の検討を進めたいとの説明がなされた。
- ・村上委員から、対象はどのような者かという質問がなされ、滝口学校教育課長から、経済的な理由で奨学金を受けたい者が対象であるとの説明がなされた。
- ・根本委員から、貸し付けであるかという質問がなされ、滝口学校教育課長から、支給であるとの説明がなされた。
- ・議案第10号については、全会一致で可決された。

(11) 議案第 11 号 「鴨川市立幼稚園管理規則による休園措置について」

- ・滝口学校教育課長から、平成 23 年度の市内幼稚園入園予定者数について平成 23 年 1 月 13 日現在の申し込みの人数を示し、今年は休園措置なく運営することについて説明がなされた。
- ・議案第 11 号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(12) 議案第 12 号 「鴨川市史編さん委員会調査執筆委員の委嘱について」

- ・黒野生涯学習課長から、松戸市在住の高林直樹氏の鴨川市史編さん委員会調査執筆委員の委嘱について説明がなされた。
- ・議案第 12 号については、質疑なく、全会一致で可決された。

(13) 議案第 13 号 「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

- ・山田スポーツ振興課長から、宮運動広場の社会体育施設への追加に伴う鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について、3 月定例市議会に上程させて頂きたいことについて説明がなされた。
- ・村上委員から、文理開成高校からの返還によるものかとの質問がなされ、山田スポーツ振興課長から、滑谷にあったグラウンドが使えなくなったため、宮運動広場を借りていたもので、今回、主基地区にグラウンドが確保できたためこれを返還し、再び市で借りることにするとの説明がなされた。
- ・議案第 13 号については、全会一致で可決された。

8 その他

- (1) 黒野生涯学習課長から、成人式は施設を借りているため、時間的制約があり、どうしても朝早くなってしまうこと、保護者の無料入場券は枚数が限られており、大勢の受け入れは厳しいこと、天候に左右されるデメリットはあるが、話題性というメリットがあることの説明がなされた。
- (2) 長谷川教育長から、2 月 7 日に（新）鴨川中学校の竣工式を行うこと、また、1 月 29 日の「オーシャンズ、若潮明社」主催の講演会が行われること、教友会について説明がなされた。

- (3) 各課長から、資料をもとに2月の行事予定についての説明がなされた。
また、滝口学校教育課長から2月の定例教育委員会会議について説明がなされ、2月21日(月)に開催することになった。
- (4) 黒野生涯学習課長から、「波の伊八展」について来場者が約5,000人を数えたこと、うち3,800人は市外からの来場であり、マスコミが多く取り上げてくれたことについて、報告がなされた。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成23年2月22日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

学校教育課長

会議録作成者 滝口悦夫